# ep11

**说话人1** *00:10*: チェンジばっちりと。

**说话人1** *00:10*: 说话人2 00:38 信じられないなら、これ以上試し。今の前にはこ。

**说话人1** *00:10*: 说话人1 01:05 の力で。うん、言いた。

**说话人1** *00:10*: 说话人2 02:15 わるき全然違う。

**说话人1** *00:10*: 说话人1 02:43 はい。

**说话人1** *00:10*: 说话人2 02:57 うん。聞いている。引き上げる。近づいた怪我を見ていた運よ。村は出て、少しだけが綺麗になった後よりも、裏切ったばっかしてくれる夢が食べたい。うん。

**说话人1** *00:10*: 说话人1 04:19 絶対的により 说话人2 04:30 どうしましに帰る？仲良かったです。立花さんもアズミ人間が作り出したライダーなど治癒するといい。え、サインすることができる。あの私がみなし建設のライダーのみだ。俺たち仲間じゃないか。同じ人間じゃないか？何やってんだよ？みんなじょうたんだ。どんな感じ？おしりや俺はストレムわあーとって。

**说话人1** *00:10*: 说话人1 05:52 も好きです。またピンピンしてます。ありがとう。

**说话人1** *00:10*: 说话人2 06:02 ございます。冗談だよ 说话人1 06:24 ない、マジで。すごい見ている。2022年2月29日、11月21日から11月21日です。こんにちは。失礼します。

**说话人1** *00:10*: 说话人2 07:52 所定人間まだか？ 说话人1 08:44 見ている。

**说话人1** *00:10*: 说话人2 08:46 んです。降。

**说话人1** *00:10*: 说话人1 09:33 り。

**说话人1** *00:10*: 说话人2 09:42 て 说话人1 09:45 そういう。

**说话人1** *00:10*: 说话人2 09:47 のはそれでね。

**说话人1** *00:10*: 说话人1 09:58 まだ今 说话人2 10:00 ね、小室さん急かしてるわけじゃ。よろしくお願いします。そうだね。

**说话人1** *00:10*: 说话人1 10:22 やめて。

**说话人1** *00:10*: 说话人2 10:28 あなた自分で初め。

**说话人1** *00:10*: 说话人1 10:30 て見た。

**说话人1** *00:10*: 说话人2 10:42 そうだね。え。あの植物には鎮静効果もあります。なんでやね？やつはもう俺のものだ。いるわけねえよなあ。今更こんなとこに123、4567。もっと強くなれるんだろうが、本当にお前は戦うために仮面ライダーにお前が戦う理由はただ一つ力を俺は俺の力を収入するために。その通りだ。今のお前なら、これが橘さんのことだね。分析を頼んだ知り合いの専門家がついさっき結果を散らせてきて、植物の1種です。それもすでに地球上から絶滅したものだ。1体どうしてこんな物が立ちがなくて、それを彼に聞きたくて、やっとあそこ突き止めたんだけど。ありがとう。どういたしまして。それであのー紗世子さんでしたっけ？立花さんとはどのくらいの付き合いというかえじゃないの？いいじゃん。それは何かわからないけど、あの男はこれを使ってしまうぞ。お願い、引き続き、嬉しい分析を頼んで、何か分かってて。こちらにお願いします。こんな私は立場に見てみてくれた。どうしてもここに出てくるようにしてなくて。

**说话人1** *00:10*: 说话人1 13:42 どうして。兄ちゃ。

**说话人1** *00:10*: 说话人2 14:13 ん。

**说话人1** *00:10*: 说话人1 14:30 君。

**说话人1** *00:10*: 说话人2 15:01 あんちゃん、あいつが出たものだと思ってるんです。いいんだ、兄貴。出てこい。親父11歳。あつ。あ、音楽プロデュースしてたの。最近よくテレビとか出てるし、自分とこのアーティストよりゆうになって、要するに目指したがりその通りだけどな。諦めろ。お前はギターの、いや、ミュージシャンとしての才能はない。アーティストを作る側に来い。俺と同じようにスケッチ。その、俺はお前の父親だから。ちょっとあなたはね、聞いてもらえてる要請してみようとしてしまうこと言うんです。血に暴いてくれるじゃ、分かってくれ。ね。ね、なきくん。1000葉のあなたにちゃんといい仲間がいるじゃんに。

**说话人1** *00:10*: 说话人1 17:26 ちゃったちした？ 说话人2 17:40 いや、しかし、立花さんも隅に置けないよね。あんな美人の恋人。しかも女医さんだし。

**说话人1** *00:10*: 说话人1 17:47 馬鹿言ってないの。

**说话人1** *00:10*: 说话人2 17:52 あんなに心配してくれる人がいるのに、自分でさあ。

**说话人1** *00:10*: 说话人1 18:05 ちょっと。

**说话人1** *00:10*: 说话人2 18:06 待って。

**说话人1** *00:10*: 说话人1 18:08 ちょっと待って、ちょっと待って、 说话人2 18:12 レードがわかっちゃいます。お前は好きだったです。グレードのペンで横で面白いよね。

**说话人1** *00:10*: 说话人1 19:10 はい、なにしてますか？ 说话人2 19:46 お父さん。

**说话人1** *00:10*: 说话人1 20:22 本日のセットは音楽プロデューサーの、うん、1000之瀬さんです。昨日のテーマは路上ライブについてなんですけれども、路上ライブ。

**说话人1** *00:10*: 说话人2 20:30 あんなものはただの流行で最初にやってるやつ以外は多分全く興味がないね。発生はうまくしたけど、不便。あ、こいつをメンテして、海に出して、客は別の船から見に行く。それでそいつの周りかーって、こんでそんなの絶対始発。あれが1番大丈夫？えー父親はいいの？あいつは自分の言いなりになる握りが欲しい。だけど、兄貴言ってたよな。この世界を打ち壊したいんで。それって居場所はないってことも。俺もなってや。俺じゃないやつらが口立て替えなんて、ぶち壊して、これの俺たちだけ作り、兄貴一緒に見てよ。さあ、兄貴。

**说话人1** *00:10*: 说话人1 22:21 うん、 说话人2 22:29 もちろん。人間関係者の皆さんに。

**说话人1** *00:10*: 说话人1 22:42 聞いてみてください。

**说话人1** *00:10*: 说话人2 23:00 ちょっと待って。

**说话人1** *00:10*: 说话人1 23:01 ちょっと待って。

**说话人1** *00:10*: 说话人2 23:19 ちょっと待ってください。別のアイデアと戦ってる天音。

**说话人1** *00:10*: 说话人1 24:23 お母さんへ。はじめさん見つけた。絶対連れて帰る。心配しないで、あ、まね。

**说话人1** *00:10*: 说话人2 24:34 うん。あなたが好きです。

**说话人1** *00:10*: 说话人1 25:10 呼んでください。

**说话人1** *00:10*: 说话人2 25:19 出てこないじゃん。。